

トラックターミナルをパトロールしました ～令和元年トラック運送業労災撲滅運動～

岡山県内における道路貨物運送業の労働災害が大幅に増加していることより、「令和元年トラック運送業労災撲滅運動」を行政及び業界が協働し、強力に推進しているところです。

その一環として、9月4日に岡山労働局長及び岡山監督署副署長等が岡山県トラックターミナルのパトロールを行いました。道路貨物運送業では荷役作業中の労働災害が大半を占めていることから、場内におけるフォークリフトの運行経路や作業方法の確認・ロールボックスパレットによる作業の確認・プラットフォームやトラックの荷台からの墜落防止措置等の確認等を行いました。



また、場内で勤務する作業員やトラックドライバーに対し、チラシを配布して労災撲滅に向けた安全行動について周知を行いました。

岡山県内における道路貨物運送業の労働災害は昨年同時期と比べると若干減少傾向ですが、依然として高水準で発生しています。これから災害の増加する年末に向けて一層気を引き締めていきましょう。



相談
無料

中小企業・小規模事業者のみなさまへ 働き方改革相談会のお知らせ

働き方改革に関する具体的対策について、下記の場所・日時に社会保険労務士等の専門家がご相談に応じます。

10月8日(火)
岡山市役所本庁舎
(1F多目的ルーム)

10月15日(火)
岡山ふれあいセンター
岡山市中区桑野 715-2

10月18日(金)
北ふれあいセンター
岡山市北区谷万成 2-6-33

10月25日(金)
南ふれあいセンター
岡山市南区福田 690-1

10月29日(火)
西ふれあいセンター
岡山市南区妹尾 880-1

開催時間はいずれも 13:00～16:00 で

お問い合わせは
岡山働き方改革推進支援センター
TEL0120-947-188 FAX086-206-2027



伐木作業等の安全対策の規制が変わりました



伐木作業における労働災害防止の安全対策を強化するため労働安全衛生規則の一部が改正されました。伐木作業は林業、土木工事業、造園業をはじめ、多くの業種において行われています。伐木作業に係る労働災害はひとたび発生しますと、死亡災害等重篤な災害となるリスクが高いため、今回の法改正をしっかりとご理解いただき、安全な作業を行ってください。

1. チェーンソーによる伐木等の業務に関する特別教育について、伐木の直径等で区分されていた特別教育を統合し、時間数等が変更となりました。



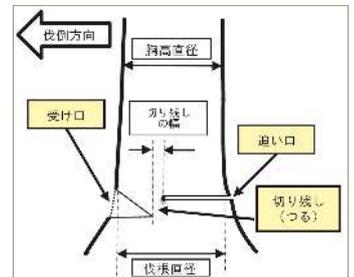
2. 受け口を作るべき立木の対象を胸高直径 40 cm 以上のものから 20 cm 以上に拡大する等、立木の伐倒時の措置が義務付けられました。【図 1】

3. 事業者に対して、かかり木の速やかな処理を義務付けるとともに、事業者及び労働者に対して、かかり木の処理における禁止事項が規定されました。【図 2】【図 3】

4. 事業者は、立木の高さの 2 倍に相当する距離を半径とする円形の内側には、当該立木の伐倒の作業に従事する労働者以外の労働者を立ち入らせてはならないこと等が規定されました。

5. 事業者は、チェーンソーによる伐木作業等を行う労働者に下肢の切創防止用保護衣を着用させること、また、当該労働者に、当該切創防止用保護衣を着用することが義務付けられます。

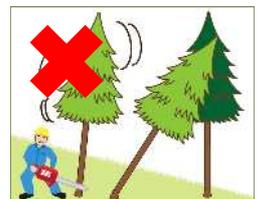
6. 車両系木材伐出機械の作業計画に「労働災害が発生した場合の応急措置」及び「傷病者の搬送の方法」が追加されました。



【図 1】受け口、追い口等の関係図



【図 2】かかられている木の伐倒



【図 3】浴びせ倒し

施行日

...令和 2 年 8 月 1 日 ...令和元年 8 月 1 日

労働条件・賃金・労働時間等のお問い合わせは
労働者の安全と健康確保のお問い合わせは
労災保険・労働保険等のお問い合わせは
解雇・賃金の引き下げ・いじめ・いやがらせ等の相談は

第 1～4 方面 (086-225-0591)
安全衛生課 (086-225-0592)
労 災 課 (086-225-0593)
総合労働相談コーナー (086-283-4540)



厚生労働省 岡山労働局
岡山労働基準監督署

重要 岡山県最低賃金が変わります

地域別最低賃金

時間額 **833 円**

効力発生日：令和元年 10 月 2 日



最低賃金制度のマスコット
チェックマン

特定最低賃金については岡山労働局ホームページをご確認ください

必ずチェック！最低賃金 使用者も、労働者も。

10 月 1 日～7 日は **全国労働衛生週間** です

全国労働衛生週間は、昭和 25 年の第 1 回実施以来、今年で第 70 回を迎えます。昨今はメンタルヘルス対策、過重労働対策、受動喫煙対策、化学物質への暴露低減措置、治療と仕事の両立などが大きな課題となっています。この機会に職場の労働衛生環境を見直し健康職場をつくりましょう。

スローガン

**健康づくりは 人づくり
みんなで作る 健康職場**

労働災害発生状況

2019 年発生件数と前年同時期比較 (死亡 9/24 速報値、休業 8/31 速報値)

業 種	2019年		2018年		増減	
	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製 造 業	0	122	2	118	2	4
金属製品	0	26	0	18	0	8
機械器具	0	14	1	18	1	4
化学工業	0	12	0	19	0	7
食料品	0	39	0	35	0	4
その他	0	31	1	28	1	3
建 設 業	0	51	1	55	1	4
運 輸 交 通 業	0	88	0	107	0	19
旅 客	0	15	0	15	0	0
道路貨物	0	73	0	92	0	19
第三次産業	1	216	2	224	1	8
商 業	0	70	0	63	0	7
保健衛生	0	51	0	44	0	7
接客娯楽	0	28	0	40	0	12
その他	1	67	2	77	1	10
その他の業種	0	17	0	12	0	5
全 産 業	1	494	5	516	4	22

「休業」は休業4日以上の災害

シリーズ ハローワーク玉野の取り組み



ユースエール認定取得も立派な働き方改革です！

ハローワーク玉野の所長、赤木です。平素より当所の行政運営にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、先月号のハローワーク岡山に引き続き、誌面をお借りして少しばかりPRさせていただきます。

皆さん、「ユースエール認定制度」をご存知でしょうか？このところ、有効求人倍率は多くの業種・職種において高水準で推移していますが、すべての企業が若者がその望みどおりに就職し、定着しているとは限りません。若者の雇用にも課題があるのです。

「ユースエール認定制度」とは、若者の採用・育成に積極的で、若者の雇用管理の状況などが優良な中小企業を若者雇用促進法に基づき厚生労働大臣が「ユースエール認定企業」として認定する制度です。認定した企業に対しては、情報発信を後押しすることなどによ



玉野公共職業安定所長 赤木 功

って、企業が求める人材の円滑な採用を支援し、求職中の若者とのマッチング向上を図ります。

今般、当ハローワーク管内の 2 事業所がこの認定を取得されました。当所でも両社の認定をPRしてまいります。(詳し

くは岡山労働局HPをご覧ください)

さて、この制度、認定を得るためには、必然的に「働き方改革」に取り組まなければなりません。改革を進め、1社でも多くの認定取得を願っています。

安心 活気 やる気

働くみんなに **退職金効果!**

中退共は、国がサポートする中小企業のための退職金制度です。

安全 国の制度だから安心
年金の一部は
国が負担します。

有利 掛金は全額非課税
手数料もかかりません。

簡単 社外積立だから
管理もラクラク
社員で引当金
「退職引当」が貯まる。

●パートタイマーさんや嘱託従業員もご加入いただけます。
●他の退職金・企業年金制度等とのポートフォリオも可能です。

詳しくはホームページをご覧ください。

中退共 検索 <http://chutaikyoo.taisyokukin.go.jp/>

中退共 独立行政法人勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部 〒170-8055 東京都豊島区東池袋 1-24-1
TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

スポーツの秋です！体を動かし健康づくりを進めましょう！



平成から令和となった本年も残り3ヵ月となりました。労働災害件数は過去20年間で最多となった昨年と同じくらいの件数で推移しており、非常に懸念されることです。

近年の労働災害の内容を見ますと、高齢労働者の労働災害が目立ちます。特に転倒災害等、体力の低下によるものが散見されます。

私も50歳を過ぎた頃から徐々に体力の衰えを感じるようになり、それ以来、時間があればランニングを行うようになりました。地域のイベントであるおかやまマラソンにも参加するようになり、昨年は遂に完走しました！今年は家族でファンランに参加しようと思っています。

こうした体力づくり(健康づくり)はきっと労働災害の防止にも繋がるものだと思います。マラソンに限ったことではありませんが、良い事づくめである「健康づくり」、是非事業場での取組をお願いします。

岡山労働基準監督署 安全衛生課長 田淵 英二